

請願第 1 1 号

地域発 民間学童保育の安定的な存続維持についての請願

提出年月日 令和 6 年（2 0 2 4 年） 1 1 月 1 4 日

請 願 者

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

紹 介 議 員 宝塚市議会議員 大 島 淡紅子

同 浅 谷 亜 紀

同 池 田 光 隆

同 三 宅 浩 二

同 寺 本 早 苗

同 田 中 こ う

同 お だ たか子

請願の趣旨

平素より民間放課後児童クラブの運営にご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、私ども [REDACTED] は、公設公営の地域児童育成会のみだった宝塚市で、地域の課題解決のため、行政と共に協働のまちづくりの観点から設立した初めての民間学童クラブです。2 0 0 4 年以降、長尾小学校区では学童の待機児童が多数出たため、長尾まちづくり協議会福祉部会が核となって、2 0 0 7 年 2 月に法人として認証を受け、発足致しました。長尾小学校校庭にあるプレハブ校舎一部の貸与を受け 2 0 0 7 年 4 月から待機児童の受け入れを始めました。預かり児童数は初年度 1 8 名からスタート、現在では毎年 4 5 名を受け入れ、地域の待機児童の居場所としてすっかり定着してきました。

当初は地域の住民が、試行錯誤で始めましたが、スタッフ研修を重ね、2 0 1 5 年より始まった「放課後児童支援員」資格も 7 名が取得するなど、責任を持って毎日の保育にあたっております。長尾地域は今も畑が住宅地に代わり、若い世代の方が増えています。また社会情勢の変化に伴い、学童保育の需要が益々高くなっています。この地域の子どもたちの健全な育成や働く保護者の支援をし、地域の雇用創出にもなっております。ただ、運営費は宝塚市からの助成金と保護者の保育料のみに依っています。助成金は「宝塚市放課後児童健全育成事業費補助金交付要綱」に定められた金額ですが、2 0 0 8 年度には 7 1

2円だった兵庫県最低賃金は年々上がり、今年2024年10月には1,052円となりました。いただく補助金も保育料も変わらず、とはいえスタッフには最低賃金を確保しつつ、経験を積んだスタッフにも同じ時給しか支払えず、保育以外の事務費も切り詰めている状況です。学童保育の待機児童の解消のみを行い他事業などで収益を持たない当クラブでは、このままでは継続的な運営に不安が尽きません。

つきましては、今後も安定した学童保育の環境を提供するため、以下の要望につきまして十分にご理解の上ご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

請願の項目

- 1 交付金基準額は据え置きのままでは、労働者の最低賃金上昇に対応できず、人材確保や安定的な運営も危ぶまれます。社会の変化に対応した支援をご検討ください。またはほかに利用できる補助金などがあればお示しください。